

フロイント産業株式会社
STANDARD
TOKYO
(証券コード 6312)

2023年2月期 第1四半期
決算説明資料

2022年7月15日

 **FREUND**

2023年2月期 第1四半期
連結決算概況



連結決算サマリー

- 前年同期比減収減益、営業利益以下赤字計上
- 化成品部門は堅調に推移したが、機械部門では期ズレ案件の発生に加え、米国を中心とした部材調達の長期化等による出荷遅延の影響により苦戦
- 直近では、1Qは2020年・2021年2月期は赤字計上、前期2022年2月期は黒字転換したが、今期は再度赤字計上

(単位：百万円)	2022/2月期 第1四半期	2023/2月期 第1四半期	前年同期比増減		2023/2月期 予想
				%	
売上高	3,957	3,535	△ 421	△10.6	18,500
営業利益	157	△ 104	△ 261	—	700
経常利益	168	△ 43	△ 212	—	720
四半期純利益	119	△ 45	△ 165	—	450
一株純利益 (円)	7.15	△ 2.73	△9.88	—	26.87
減価償却費	167	133	△33	△20.2	—
研究開発費	152	143	△8	△5.9	—
配当金 (年間予想)	—	—	—	—	20.00

機械部門：概況

- 売上高
 - 国内では期ズレ案件発生に伴い減収、また環境面では半導体をはじめとした部材調達の長期化が顕在化
 - 海外では、米国子会社にて労働需給の逼迫やサプライチェーンの混乱による部材調達の長期化継続の影響を受け、売上計上は大幅に遅延
- 営業利益
 - 米国子会社の業績低迷が主因となり、営業利益は赤字計上
- 受注・受注残高
 - 国内を中心に受注は好調、受注残高は過去最高を更新

(単位：百万円)	2022/2月期	2023/2月期	前年同期比増減	
	第1四半期	第1四半期		%
売上高	2,651	2,080	△570	△21.5
営業利益	75	△156	△232	－
受注高	3,132	4,043	+910	+29.1
受注残高	7,175	13,026	+5,850	+81.5

機械部門：グループ会社別動向（売上・営業利益）

- 単体 : 期ズレ案件発生を主因に、減収減益
- FREUND-VECTOR社 : ベンダーからの納入遅延、部材調達逼迫による長納期化を主因に大幅減収。固定費を吸収できず、前年比赤字幅拡大
- フロイント・ターボ社 : 売上は前年並ながら、利益率の高い製品の販売増により営業利益は前年比増益、赤字幅縮小
- Cos.Mec社 : 前年比増収、稼働率向上等により利益率は改善し、黒字転換

(単位：百万円) ※ 連結消去前	2022/2月期	2023/2月期	前年同期比増減		2023/2月期
	第1四半期	第1四半期		%	予想
売上高	2,651	2,080	△ 570	△21.5	12,700
単体	1,645	1,189	△ 455	△27.7	—
FREUND-VECTOR社	605	446	△ 158	△26.2	—
フロイント・ターボ社	311	323	+12	+3.9	—
Cos.Mec社	165	269	+104	+62.9	—
営業利益	75	△ 156	△ 232	—	—
単体	170	△ 13	△ 183	—	—
FREUND-VECTOR社	△ 25	△ 185	△ 159	—	—
フロイント・ターボ社	△ 11	△ 1	+10	—	—
Cos.Mec社	△ 20	47	+67	—	—

機械部門：グループ会社別動向（受注高・受注残高）

- 単体 : ジェネリック業界の設備増強計画により、受注残高は高水準
- FREUND-VECTOR社 : ブラジルを中心に北南米向けが好調、受注残高は過去最高を更新
- フロイント・ターボ社 : 化学・医薬向けを中心に受注・受注残高ともに好調
- Cos.Mec社 : 受注残高は前年比大幅増加、前年度売上を超える水準を確保

(単位：百万円) ※ 連結消去前	2022/2月期	2023/2月期	前年同期比増減	
	第1四半期	第1四半期		%
受注高	3,132	4,043	+910	+29.1
単体	1,688	2,359	+670	+39.7
FREUND-VECTOR社	973	1,005	+31	+3.3
フロイント・ターボ社	251	613	+362	+144.0
Cos.Mec社	228	191	△37	△16.3
受注残高	7,175	13,026	+5,850	+81.5
単体	4,704	6,399	+1,694	+36.0
FREUND-VECTOR社	1,300	4,712	+3,411	+262.2
フロイント・ターボ社	489	1,024	+534	+109.3
Cos.Mec社	727	1,152	+424	+58.4

機械部門：地域別動向

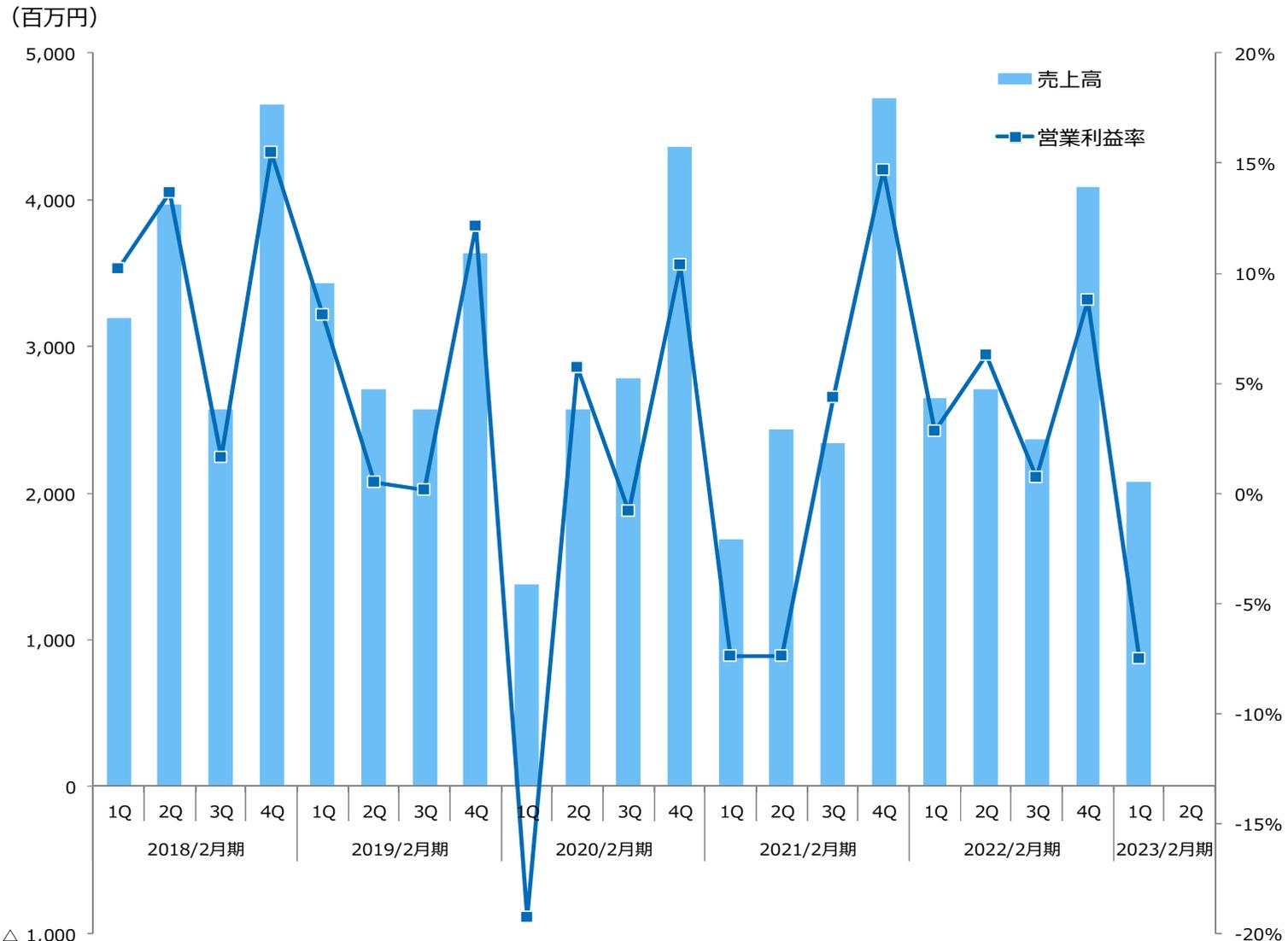
- 日本：期ズレ案件発生による影響を主因に減収
- 海外：米国のサプライチェーンの混乱による部材調達の長期化継続等を主因にFREUND-VECTOR社の出荷遅延の影響により米国向けが減収
Cos.Mec社は欧州・南米向けが回復
海外全体では微減

(単位：百万円)	2022/2月期	2023/2月期	前年同期比増減	
	第1四半期	第1四半期		%
売上高	2,651	2,080	△ 570	△ 22
日本	1,684	1,175	△ 508	△ 30
海外	966	905	△ 61	△ 6
米国	412	89	△322	△78.2
中南米	99	363	+263	+263.5
欧州	80	133	+53	+66.8
アジア	297	289	△7	△2.6
その他	77	29	△48	△62.5

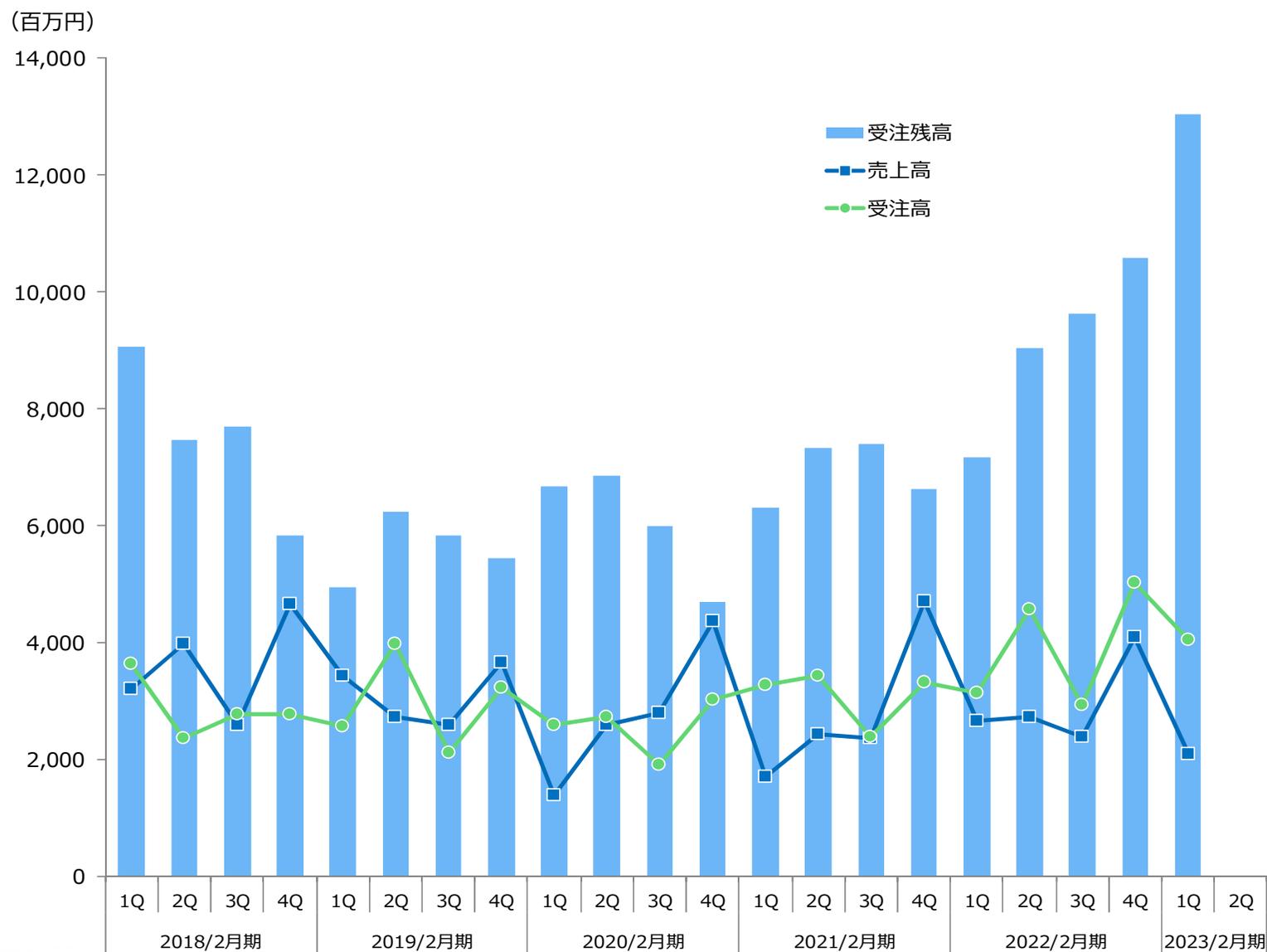
機械部門：四半期推移

【売上高】

【営業利益率】



機械部門：四半期推移（売上高・受注高・受注残高）



化成品部門：概況

- 売上高
 - 医薬品添加剤 : 国内、海外向とも順調に推移し、前年比増収
 - 食品品質保持剤 : お菓子やネット販売のパン向需要増により前年比増収
 - 健康食品 : 大口ユーザーからの受託終了により事業規模は縮小
 - 輸出 : 欧州、インド向け販売が順調
- セグメント利益 : 医薬品添加剤部門において、高利益率製品の販売時期のズレにより、前年並の水準に止まる

(単位：百万円)	2022/2月期	2023/2月期	前年同期比増減		2023/2月期 予想
	第1四半期	第1四半期		%	
売上高	1,305	1,455	+149	+11.4	5,800
医薬品添加剤	677	779	+101	+15.0	—
食品品質保持剤	528	620	+92	+17.5	—
健康食品	99	55	△44	△44.8	—
(輸出売上高) ※ 1	37	107	+70	+188.7	—
営業利益	193	192	+0	△0.4	—

※ 1 主な輸出先：インド・韓国・中国・欧州 等

化成品部門：四半期推移（分野別業績）

【売上高】

(百万円)

2,500

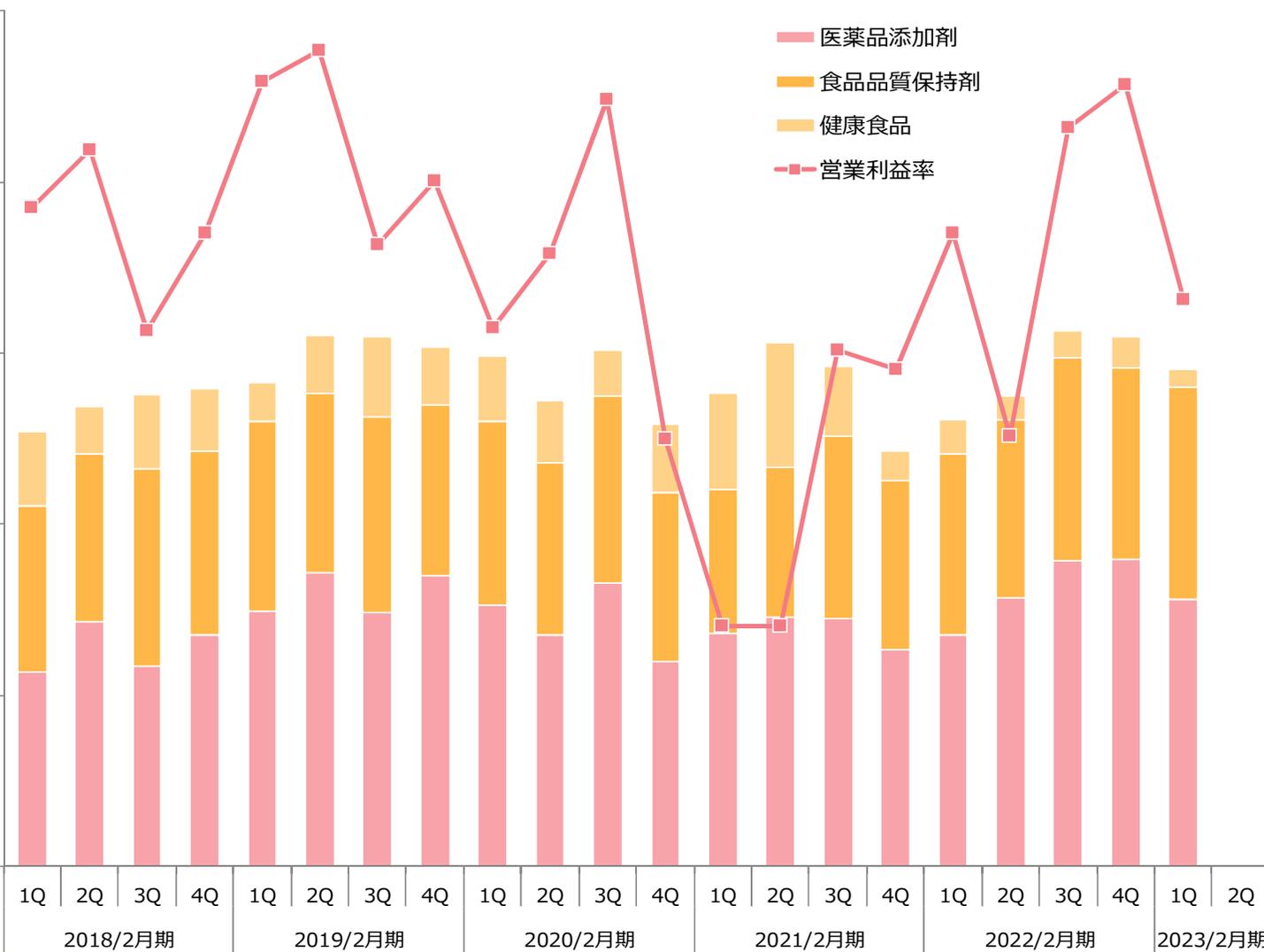
2,000

1,500

1,000

500

0



【営業利益率】

20.0%

15.0%

10.0%

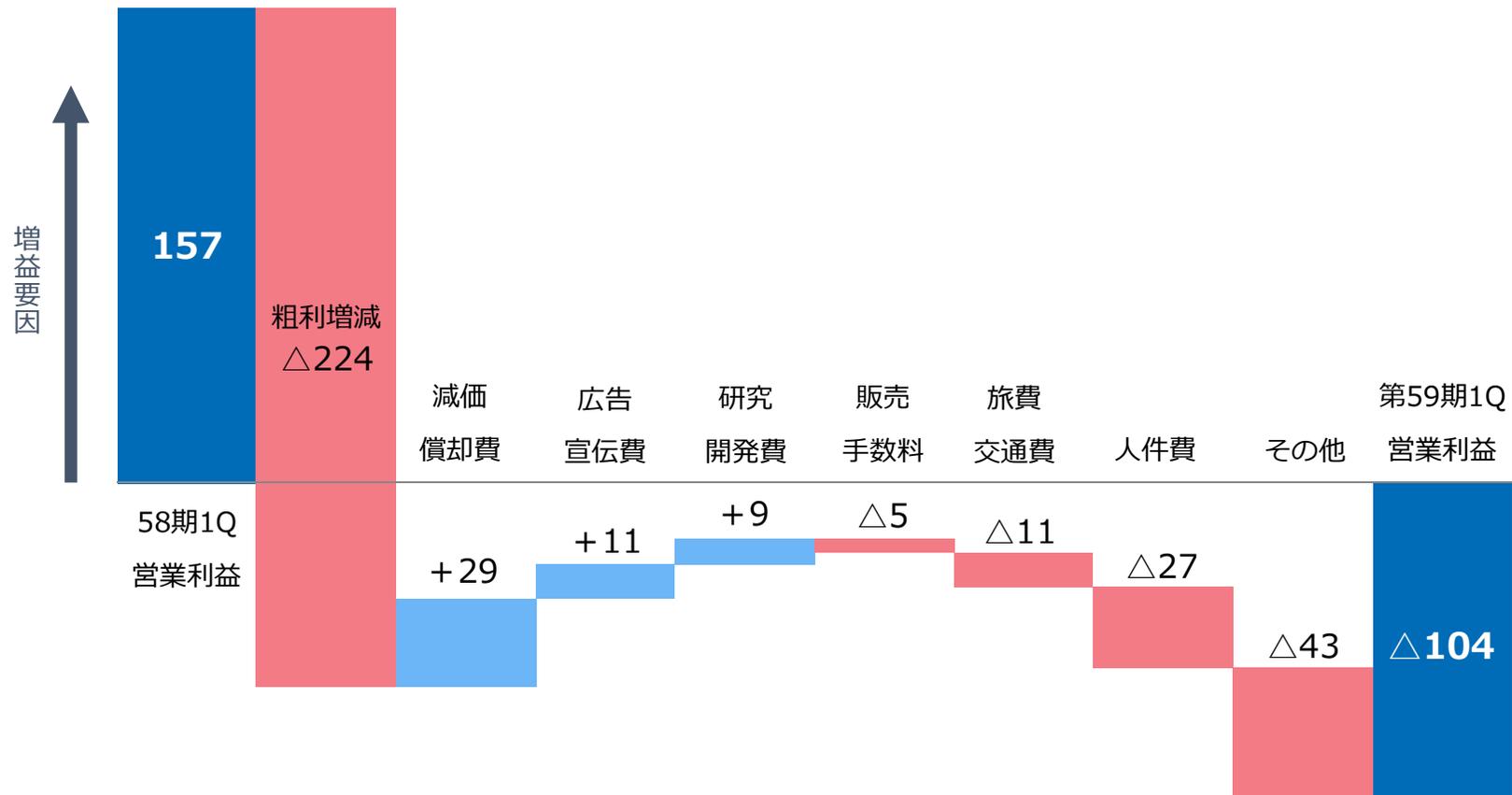
5.0%

0.0%

連結営業利益増減分析

- 減収による粗利益減少が営業減益となった最大の要因
- 販売費及び一般管理費では人件費、旅費交通費等増加した結果、減益幅は拡大

(単位：百万円)



〈お問い合わせ先〉
フロイント産業株式会社
経営企画本部 経営企画部

TEL:03-6890-0767
FAX:03-6890-0870
E-Mail : ir@freund.co.jp

当社IRサイトもご覧ください。 <https://www.freund.co.jp>

本資料には当社の計画、見通し、経営戦略および経営方針に基づいた「将来予測に関する記載」が含まれております。この「将来予測に関する記載」には発表日時点までに入手可能な情報に基づいた経営判断や前提が述べられております。そのため諸与件の変化により、実際の業績は「将来予測に関する記載」とは異なる結果となる可能性があります。従って本資料における業績予想などの「将来予測に関する記載」が将来に亘って正確であることを保証するものではないことを、ご了解いただきますようお願い致します。なお、掲載内容について当社はあらゆる面から細心の注意を払っておりますが、それらには誤りやタイプミス等が含まれる可能性があります。